

# そよかぜ 4月

ボランティア情報 第331号 (2024.3 作成)

【発行】社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター  
〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階  
TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221  
メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

令和 6 年度

## 和歌山県ボランティア連絡協議会 入会のご案内

和歌山県ボランティア連絡協議会は、県内のボランティア及びボランティア活動に関心のある方に対して、情報発信や活動交流などボランティア活動の普及拡大に関する事業を行い社会福祉に寄与することを目的としています。

### 【入会すると・・・】

- ・ボランティアサロン、サロン内の機器類(印刷機など)が利用できます。
- ・ボランティア情報の提供(行事、イベント、ボランティア募集情報など)
- ・ボランティア同士の交流やスキルアップができます。
- ・ボランティア全国フォーラム、県ボランティアフォーラム、ボランティア活動情報交流会への参加等

### 【入会方法】

・所定の「入会申込書」に必要事項をご記入いただき、会則/予算書等添付のうえ、年会費を納入ください

### 【年会費】

- ・和歌山市ボランティア連絡協議会・・・20,000 円
- ・各市ボランティア連絡協議会・・・10,000 円
- ・各町村ボランティア連絡協議会・・・5,000 円
- ・その他ボランティアグループ・個人・・・2,000 円



### 【お問い合わせ先】

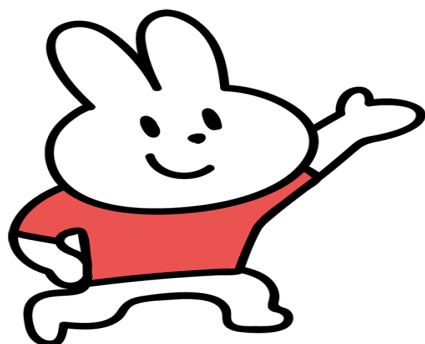
和歌山県ボランティア連絡協議会 事務局(県社会福祉協議会内)

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

Mail:[waka-vc@wakayakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayakenshakyō.or.jp)



■和歌山県福祉活動ガイド■



# 2024年 ワールドラフターデー



日時: 2024年5月5日(日) 10:00~11:00 \*雨天中止

場所: 和歌山城内(伏虎像の横 広場)

参加費: 無料(自由参加)

持参するもの: 飲み物、マスクは自由、動きやすい服装

申込み: 不要

## ワールドラフターデーとは?

毎年5月の第1日曜日は笑いヨガの日々の実践をとおして健康と幸福、そして世界平和の認識を深めるために指定された特別な日です。

問い合わせ ラフターヨガ・わかやま 藤島 壽子(090-2359-7921)

## <ボランティア活動保険のQ&A>



Q. ボランティア活動終了後、帰宅前に買い物のためにスーパーに向かっている途中、転んでケガをしました。この場合、往復途上として補償されるのでしょうか?

A. **補償されません。** ボランティア活動と別の目的をもって行動を開始した時点で補償は終了します。買い物を終え、ボランティア活動場所と自宅間の通常の往復経路に戻った場合でも、一旦別の目的のために行動をしているため、対象にはなりません。

収集ボランティアへのご協力  
ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます。

秋月 清秀 様、和歌山県 NPO サポートセンター 様、  
(一社) 生命保険協会 和歌山県協会 様、  
和歌山県中途失聴難聴者協会 様、和歌山市社会福祉協議会 様  
(順不同)

今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)



和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪

左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。  
フォローよろしくお祈いします!!

# そよかぜ 5月

ボランティア情報 第332号 (2024.4 作成)

【発行】社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター  
〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階  
TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221  
メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyo.or.jp

ボランティアセンターでは、活動中の嬉しかった出来事やイベント、ボランティア情報などを随時募集しています。

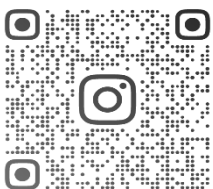
今月は、すまいるず・プロジェクト 上戸 健二様より「ボランティアさんの声」をお届けします。

私たちは知的障がいのある方に余暇の充実、仲間づくり、社会参加などの環境を提供し、結果彼らの自立に繋げる活動をしています。

昨年秋に障がいの有無関係なくお互いの才能を認め合い、共生できるインクルーシブな社会を目指したアート展を御坊市のギャラリーなかがわで開催しました。3週間の期間中、およそ1,000 人の方にご来場いただき、彼らの作品を見て「自分たちの概念が取れた」や「こんな素晴らしい作品展は見たことがない」と感動し涙を流す方がいたり、またプロのカメラマンの方からは、「こういう画を撮りたかったんだ」と、とても嬉しい言葉をいただきました。何度も来場されたり、知人に紹介してくださるなど輪が広がり、メディアに取り上げてもらったことで次回の作品展も決まりました。

ご来場いただいた皆様から、作者へのお褒めの言葉もあり、嬉しそうに来場者へ対応している彼らを見て、こちらも晴ればれしい気持ちになりました。

4月1日からはキーノ和歌山でも展示されました。



すまいるず・プロジェクト  
Instagram

@S.PROJECT\_2022



# 第8回 傾聴ボランティア公開養成研修

ボランティアグループ アップル

令和6年6月8日(土) 13:30~15:30

和歌山ビッグ愛9階 A室

入場 無料(定員40名)

1部 演題 「傾聴による心の居場所」  
講師 摂南大学 現代社会学部講師 上野山 裕士 先生

2部 「傾聴ボランティアの現状」 代表 岡 育子

申込先 林 TEL:090-8656-5092

073-473-4751

石田 TEL:090-9166-0523

073-664-8793



## ボランティア行事用保険について Q&A

Q. ボランティアグループでの懇親行事としてキャンプに行くことになりました。ボランティア行事用保険に加入できますか？

A. 加入できません。**親睦(懇親)**が目的であるレクリエーション行事は対象になりません。



収集ボランティアへの  
ご協力ありがとう  
ございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

根来山げんきの森倶楽部 様、クラブ森塾 様、  
県障害者スポーツ協会 様、紀美野町社会福祉協議会 様  
(順不同)

今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp)までご連絡ください。(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)



和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪

左のQRコードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。  
フォローよろしくお祈いします!!

# そよかぜ 6月

ボランティア情報 第333号 (2024.5 作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター  
〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階  
TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221  
メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

## 夏のボランティア体験月間 企画団体 & 参加者募集！！

夏のボランティア体験月間事業は、休暇を取りやすい7月から8月の夏の期間を利用して、多くの方々にボランティア活動を体験していただく取り組みです。福祉・ボランティアへの関心を育むプログラムの企画・実践を行い、新たなボランティアの参加層の拡大とさまざまなボランティア活動が和歌山県内各地域で交流・展開されることを目的に実施します。

### 企画募集



社会福祉施設、ボランティアグループ、企業団体や NPO 団体のみなさまへ

ボランティアを受け入れることで、施設や団体の活動の理解はもちろん、新たなメンバーや応援してくれる人に出会うきっかけにもつながります。

ぜひ、この機会にボランティア体験プログラムの企画書をお寄せください。



企画書 Google フォーム

「体験プログラム企画書」は、本会又は、お近くの社会福祉協議会までご提出ください。

本会への企画書は Google フォーム又は、企画書（ホームページ掲載中）にて受付中

### 参加者募集



ボランティア体験  
活動カレンダー

ボランティア活動をより気軽に、より身近に体験できるプログラムが用意されます。

ぜひ、この機会に、あなたもボランティア活動に参加してみませんか。

体験プログラムは、県ボランティアセンターや市町村社会福祉協議会のホームページやグーグルカレンダーに掲載します。参加方法は、参加希望者が直接、施設や団体に申し込んでください。

### 主催・お問合せ先

社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会・和歌山県ボランティアセンター  
〒640-8545 和歌山市手平二丁目 1 - 2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階  
TEL:073-435-5220/FAX : 073-435-5221  
E-mail : waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp  
ホームページ : <https://www.wakayama-wel.jp/>  
公益財団法人 みずほ教育福祉財団



和歌山県社協  
ホームページ



# 「ボランティア活動資金助成事業」応募要領

少子高齢化社会が進展するなか、人々の生活の基盤としての地域の重要性が一層高まっており、住民がつながり支え合う取り組みが求められています。

そこで、共に生きる地域づくりにつながるボランティア活動(特に、高齢者や障がい児者の支援に係るボランティア活動、及び、子ども食堂等の居場所づくりや運営に係るボランティア活動)に対して、必要となる資金を助成します。

[助成内容]

区分	A. 高齢者、障がい児者の支援に係るボランティア活動	B. 子ども食堂等の居場所づくりや運営に係るボランティア活動
助成金額	5万円～15万円	5万円～20万円
助成対象となる経費	・備品購入費(ユニフォーム、レクリエーション用具等) ・消耗品費(衛生資材等) ・印刷製本費(ポスター・パンフレット作成費用等) ・その他、本法人が認めるもの	・備品購入費(調理器具、遊具類等) ・消耗品費(*食材、衛生資材等) *助成対象が食材の場合、全体希望額の50%を限度とする。 ・印刷製本費(ポスター・パンフレット作成費用等) ・その他、本法人が認めるもの
応募方法	・関係機関より推薦を受けた上で財団宛提出。 ☆申込書類一式は、ホームページからダウンロードできます。詳しくは、こちらを確認ください。 <b><a href="http://www.mizuho-ewf.or.jp">http://www.mizuho-ewf.or.jp</a></b>	
締め切り	令和6年6月14日(金) 必着	

<照会先>

公益財団法人 みずほ教育福祉財団 福祉事業部

Eメール: [fjp36105@nifty.com](mailto:fjp36105@nifty.com) (TEL:03-5288-5903、FAX:03-5288-3132)

## ボランティア活動保険について Q&A

Q. 町内会での清掃活動や地域の見まわり活動は、加入の対象になりますか？

A. 町内会の有志が行う清掃活動や見まわり活動は対象になります。

ただし、当番制・輪番制などで清掃活動を行うことを決定しているような場合は、その活動自体は自発的な活動とは言い難く、町内会活動の一部と判断できるため、対象外となります。自治会やPTAも同じです。



収集ボランティアへの  
ご協力ありがとう  
ございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

県障害者スポーツ協会 様、根来山げんきの森倶楽部 様、  
クラブ森塾 様、友田郵便局 様、海南市社会福祉協議会 様、  
有田市社会福祉協議会 様 (順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、  
[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧  
ください♪左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。  
フォローよろしくお願ひします!!

# そよかせ 7月

ボランティア情報 第334号 (2024.6作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター  
〒640-8545 和歌山市手平2丁目1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階  
TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221  
メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyo.or.jp

## ★夏のボランティア体験月間 プログラムご案内★

先月号でご案内しました夏のボランティア体験月間に提出いただいたプログラムの一部をご紹介します。ぜひ、この機会にご参加ください。

### 点字の広場

日時：7月30日(火) 10:00~12:00

活動メニュー：①見てみよう さわってみよう

②書いてみよう

③聞いてみよう の3部門に分かれて体験します

場所：和歌山県ボランティアサロン

(和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階)

参加費：100円

持ち物：筆記用具

募集定員：15名

申込締切：7月26日 \*定員になり次第、締め切らせていただきます  
電話又はE-mailでお申し込みください。

【お問い合わせ・お申込み先】和歌山県ボランティアセンター

TEL:073-435-5220 (平日9:30~16:30)

E-mail:waka-vc@wakayamakenshakyo.or.jp

①氏名 ②年齢(学年) ③連絡先 ④付き添い者あり・なしをお伝えください。



### NPO法人 健康とコミュニティを支援するなるコミ

日時：7月10日、8月14日(両日共 水曜日) 15時~19時

活動メニュー：子ども食堂ボランティア

現在は、弁当の配布を行っており、調理・盛付・  
受付・配布など、すべての工程を20名程度の  
ボランティアの皆様で頑張っています。様々な  
年代・職種のボランティアが参加していますの  
で、どなたでもお気軽にご参加ください。

場所：宇都宮病院(久仁会)和歌山市鳴神505-4

参加費：無料

定員：10名

持ち物：暑いのでタオル等の持ち込み可

服装：動きやすい服、滑りにくい靴(エプロンはこちらで用意します)

【お問い合わせ・お申込み先】NPO法人 健康とコミュニティを支援するなるコミ

TEL:073-471-3148

E-mail:info@narucomi.com HP:http://www.narucomi.com/





## 中津川をきれいにする会 since1965

～粉河中津川クリーン大作戦！！～

日時：7月13日（土）午前7時～午前10時の間で各自30分程度  
受付時間・場所：午前7時～午前9時 観光特産センターこかわ 駐車場  
作業場所：中津川全域及びその周辺（JR線路より上流）  
申込締切：7月26日 \*定員になり次第、締め切らせていただきます  
★先着30名様に参加賞あり！！★ ゴミ袋・軍手ほか配布  
【お問い合わせ】skodama12262004@docomo.ne.jp 児玉



### こんな時、どうしたらいい？ ボランティア保険 Q&A

Q. 複数のボランティアグループに所属してボランティア活動している場合、それぞれのグループで保険に加入しなければなりませんか？また、他県におけるボランティア活動であっても対象になりますか？

A. 社会福祉協議会に登録がある複数のボランティアグループのうち、どこか1か所で加入手続きをすることで、社会福祉協議会に登録がある他のグループにおける活動についても補償されます。また、活動場所は国内であれば補償対象となります。



収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

(株) 第一薬局 川永 大塚 弘美 様、上野 浩 様  
(順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、

[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左のQRコードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお祈りいたします！！



# そよかぜ 8月

ボランティア情報 第335号 (2024.7 作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター  
〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階  
TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221  
メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyo.or.jp

## 地域交流ボランティア募集中!

こんな方を募集しています

- ☆ 地域貢献がしたい方 (興味がある方)
- ☆ 人とのコミュニケーションが好きな方
- ☆ 子供が好きな方
- ☆ おじいちゃん・おばあちゃんが好きな方



### <今後のイベント予定>

8月6日 (火) 9時~17時	■ふれあい教室特別版 (小学生向け職業体験) の運営補助
8月24日 (土) 13時~21時	■夏祭り (地域の方向け、施設敷地内でのお祭り) の設営及び運営と後片付け

\*両日とも短時間の参加でも OK です



### 申込み・問い合わせ先

**社会福祉法人 紀三福社会**

<所在地>和歌山市紀三井寺560-2

<電話>073-448-2255

<メール>info@kisan.or.jp

<サイト><https://kisan.or.jp/>

<担当>嶋 (しま)

## 第29回 NHK ハート展♥詩の募集 (木)

\*応募締切 2024年9月5日

「NHK ハート展」では、来年度開催する第29回の詩を募集します。全国の障害のある人や、障害のある人とともに歩む人から寄せられた詩を紹介する展覧会「NHK ハート展」。詩に込められた思いを感じていただくことで、多様な個性を認め合う社会への一助となることを願い開催しています。日常で感じる気持ち、心にわいてきた言葉、誰かに伝えたい思いを詩に込めてご応募ください。



【お問合せ】NHK 厚生文化事業団

NHK 厚生文化事業団「NHK ハート展」係

TEL: 03-3476-5955 (平日午前10時~午後6時)

FAX: 03-3476-5956

Eメール info@npwo.or.jp

## [ご案内]

和歌山イコール会議（主催）防災部会活動10周年記念特別セミナー 映画上映会

～大川小学校 津波裁判を闘った人たち～

# 「生きる」

2011年3月11日に起こった東日本大震災で、宮城県石巻市の大川小学校は津波にのまれ、全校児童の7割に相当する74人の児童と10人の教職員が亡くなった。

「なぜわが子が学校で最期を迎えたのか」

10年間にわたり、その答えを探して撮影し続けてきた親たちの記録

日時:8月18日(日) 14時～(受付 13時30分～)

会場:あいあいセンター6階(和歌山市小人町29)

参加費:500円(事前申込・当日お支払 チケットレス)

申込先:メール [wec.wakayama@gmail.com](mailto:wec.wakayama@gmail.com)(イコール会議セミナー係)

電話:090-9643-7398(午後～)

FAX:073-487-3229



### <ボランティア活動保険 Q&A>

Q.ボランティア活動に向かう途中、ボランティア自身が自動車を運転し、事故を起こしてしまった場合、ボランティア活動保険で補償の対象となりますか？

A.ボランティア自身のケガは補償の対象になりますが、賠償責任やボランティア自身以外のケガは補償の対象になりません(同乗者の方もボランティア活動保険に加入されていて、ボランティア活動に向かう途中であった場合は、同乗者のケガは同乗者が加入するボランティア活動保険で補償の対象となります。)ボランティア活動保険では、自動車の保有・使用・管理に起因する賠償責任の補償、自動車の修理代などは対象になりません。(別途ご加入されている自賠責保険および自動車保険でのお支払いとなります。)

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

和歌山市社会福祉協議会 様、紀の川市社会福祉協議会 様  
橋本市社会福祉協議会 様、岩出市社会福祉協議会 様  
日高川町社会福祉協議会 様、上富田町社会福祉協議会 様  
(順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、

[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左のQRコードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお願いします！！



# そよかせ 9月

ボランティア情報 第336号 (2024.8作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2丁目1-2

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7階

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

## <夏のボランティア体験月間・ボランティア活動情報交流会>

### ～防災クッキング～

夏のボランティア体験月間の企画として、初めての防災クッキングを行いました。耐熱性のポリ袋に食材を入れ、袋のまま鍋で湯煎する調理法で、サバ・トマトカレーとふわふわの蒸しパンを作りました。

この調理法は、袋ごとに異なる料理を一度に作ることができ、災害時にも活用できます。調理が終わった後は全員で試食会をし、ごはんが少し固かったり少々課題もありつつ肝心の味のほうは100点でした!!。



蒸しパン 完



サバ缶とトマト缶でカレー



ホットケーキミックスを使って  
蒸しパンづくり



混ぜて 混ぜて



カセットコンロを  
使っても作れるよ



## <夏のボランティア体験月間> ～点字の広場～

7月30日、ボランティアサロンにて点字体験教室を開催しました。直接、点字にふれたり、点字器を使ってみることで自分たちの暮らしのあらゆる場面に点字があることが発見できます。今回の体験教室が点字や目の不自由な方への関心をもつきっかけになってもらえたらとの思いで企画しました。参加者からの感想の一部をご紹介します。



- ・「点字器を使ってみて手が痛かった」
- ・「色んなことをして楽しかったよ」
- ・「目の不自由な方とコミュニケーションを取る方法が知れてとても良い経験ができました！」
- ・「初めての点字、すごく楽しかったです。覚えられないと思うけど、身の回りにある点字を気づけて見てみようと思います。」

## ☆こども食堂の安心のための保険「ボランティア行事用保険」について☆

こども食堂を安心して運営するために適した保険についてご案内しますので、ご参照ください。

### ボランティア行事用保険について Q&A

#### Q.こども食堂に適した保険はありますか？

A.ボランティア行事用保険 A プラン又は C プランが適しています。

1. 会場内の参加者(利用者、主催者全員)のケガを補償。
2. 食中毒を発生させてしまった場合、主催者の賠償責任を補償。
  - ・A プランの特徴・・・参加者(利用者、主催者側全員)の名簿の備付が必要。会場までの往復途上の参加者のケガも補償します。
  - ・C プランの特徴・・・名簿の備付が不要。会場までの往復途上の参加者のケガは補償しません。



#### Q. 新型コロナウイルス感染防止対策で“訪問して届ける配食方式”に変更しましたが、補償の対象となりますか？

A. 配食方式は行事に該当しないため加入の対象となりません。配食方式の活動を行う団体にはボランティア活動保険(無償の場合)や福祉サービス総合補償(有償・無償を問わず)が適しています。

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

紀陽銀行従業員組合 様、旭食品(株)和歌山支店 様  
(公社)和歌山県シルバー人材センター連合会 様  
和歌山大学教育学部附属特別支援学校 様、和歌川苑 様  
海南市社会福祉協議会 様、広川町社会福祉協議会 様  
上富田町社会福祉協議会 様 (順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、

[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお祈りします!!

# そよかぜ10月

ボランティア情報 第337号 (2024.9 作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

## 令和6年度 和歌山県ボランティアフォーラム

～集まれボランティア！広かれスマイル！つながれハッピー！～

ボランティア・市民活動に関心のある人や実践活動をしている人々が集い  
出会い、ふれあいながら交流を深め活動の啓発普及や個々の活動意欲の高  
揚を図ることを目的として開催します。

ボランティア活動をされている方、及び関心のある方、どなたでもご参加く  
ださい。

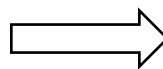


### テーマ:こども食堂でボランティア

☆開催日 令和6年10月29日(火) 13:30～15:30 <来場無料>

☆会場 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 9階

☆参加申込方法 ①Google フォーム



②メール(waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp)

③電話 073-435-5220

申込期限 令和6年10月23日(水)



<活動報告団体紹介>

◇キノコ食堂 (紀美野町)

◇NPO 法人 健康とコミュニティを支援するなるこみ(和歌山市)

#### ■開催の中止について■

午前7時現在で警報(暴風・大雨・洪水・大雪)が発令されている場合、開催を中止します。また、7時以降に警報が解除されても中止します。地震、津波等緊急時は中止する場合がございます。その際、ホームページ等でお知らせします。

#### 【お問合せ先】

和歌山県ボランティア連絡協議会事務局  
(和歌山県社会福祉協議会・県ボランティアセンター)

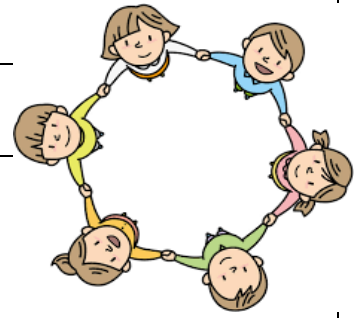
TEL:073-435-5220

FAX:073-435-5221

Email:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

# 花王ハートポケット倶楽部助成事業

対象事業	和歌山県内で活動するNPO・ボランティア団体（法人格の有無は不問）による、これから始めたい、または充実させようとしている「地域コミュニティに主体的に関わる事業」
助成区分	スタートアップ助成・・・設立2年以内の団体 助成額5万円4団体 パワーアップ助成・・・設立2年以上の団体 助成額10万円3団体
募集期間	9月13日（金）～11月15日（金）消印有効
備考	詳しくはウェブサイトをご覧ください。 サイトは9月10日頃オープン予定 <a href="https://wnc.jp/works/11664">https://wnc.jp/works/11664</a>



## ボランティア活動保険について Q&A

Q 農作物の生産・収穫や販売等、農家の生業を手伝うボランティア活動は補償の対象になりますか？

A 農家の生業支援や、農作物の販売を目的とするボランティア活動は、無償であっても**農家の経済活動につながるため対象になりません。**



Q 地域の学校支援ボランティアとして、学習支援や部活動指導、校内環境整備や登下校安全確保などの活動をしています。ボランティア活動保険の対象になりますか？

A 対象になります。  
また、自分の子どもが通う学校の支援であっても、目的が学校全体を支援するための活動であれば対象になります。



収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます  
きのくに信用金庫 様、匿名希望 様（順不同）



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

（ただし、PDF ファイルを添付する形になります。）

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左のQRコードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお願いします！！



# そよかぜ11月

ボランティア情報 第338号 (2024.10作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター  
〒640-8545 和歌山市手平2丁目1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階  
TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221  
メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

令和6年度 和歌山県社会福祉功労者表彰式が開催されました

令和6年10月10日(木) 和歌山ビッグ愛大ホール

## 【県知事感謝状】

福祉ボランティア功労者

兼村 裕司 様

増谷 妙子 様

給食ボランティアわかば会 様

Team 雅龍 様

## 【和歌山県社会福祉協議会会長表彰】

ボランティア功労者

森本 育子 様

紀の国ブラインドランナーズ 様

特定非営利活動法人 ハンドインハンド 様

港ふれあいクラブ 様

クローバーボランティアグループ 様



受賞された皆様、  
おめでとうございます。  
これからも益々のご活躍を  
お祈りいたします。



## 「ボランティア活動保険」の事故報告に関する Q&A

Q1. ボランティア活動中にケガをして治療のため現在通院している場合、ボランティア活動保険の必要な手続きは？

A1. すみやかに加入された社会福祉協議会へ事故の報告をしてください。社会福祉協議会より保険会社へ事故報告のうえ、保険会社の事故担当者よりその後の保険請求手続き等についてご案内いたします。

Q2. ケガの場合、事故報告はどのような内容を報告するのですか？

A2. ケガをされた「日時」、「場所」、「氏名・住所・電話番号」、「事故の状況」、「ケガの部位・程度」、「病院名、電話番号」などを報告してください。

Q3. 事故報告でその他に注意することはありますか？

A3. 事故発生日から **30日以内**に保険会社へ事故報告いただけない場合、保険金の全額または一部をお支払いできないことがありますのでご注意ください。



## [難病ボランティア講座]

～講座内容～

### ■「難病について」

難病・こども保健相談支援センター 所長

### ■「一生のおつきあい ～難病と向き合う ということ～」

患者 阪本 智子さん

### ■「お困りですか？お手伝いしましょうか？～ひじか肩をお持ちください～」

和歌山県網膜色素変性症協会 会長 山本 浩 さん

難病についての知識を深め、難病患者とその家族の理解者、生活応援者となることを目的として開催しています。今回は、当事者(難病患者)の方と一緒に、病気や障害と向き合い、支え合うには…これまでの体験談を聴き、私たちが日頃から配慮できること、サポートできることを一緒に学びませんか。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時:令和6年11月30日(土) 13:30～15:00

場所:和歌山ビッグ愛8階 会議室801(和歌山市手平2丁目 1-1)

参加費:無料 先着 30 名様(当日は、マスクの着用にご協力ください)

申込み:11月22日(金)までに、QR コードまたは下記 URL からお申込みください。

URL:<https://logoform.jp/form/WEVN/681420>

\*手話通訳等の配慮が必要な方は、10月29日までご連絡ください

\*災害・気象状況等により、延期や中止をする場合はメール(e0503021@pref.wakayama.lg.jp)にてご案内します。

お申込みはこちら



### 【問合せ先】

和歌山県難病・こども保健相談支援センター

TEL:073-445-0520 FAX:073-445-0603

Email:e0503021@pref.wakayama.lg.jp



収集ボランティアへの  
ご協力ありがとう  
ございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

小岩 静江 様、匿名 様、和歌山市社会福祉協議会 様、  
岩出市社会福祉協議会 様、 (順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、

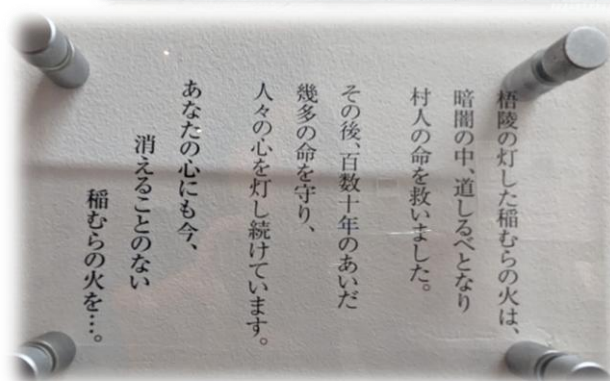
[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧  
ください♪左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。  
フォローよろしくお願いします！！

## 令和6年度 第3回ボランティア活動情報交流会 世界津波の日・「稲むらの火の館」見学

11月5日は、1854年(安政元年)の安政南海地震で和歌山県広川町を大津波が襲った際、濱口梧陵が稲むらに火をつけることで早期に警報を発し、避難させたことにより村民の命を救い、被災地のよりよい復興に尽力した「稲むらの火」の逸話に由来しています。また、日本国内においても、11月5日は「津波防災の日」と定められています。今回のボランティア活動情報交流会は、世界津波の日に稲むらの火の館へ行き、防災意識を高め、「大切な命や暮らしをまもること」について学んできました。



### 【参加者からの感想】

- ・南海トラフ地震が身近なものとして感じられている近年、地震や津波に対しての知識や危機感を身に付けておくことが、いざという時に役立つのだと実感しました。自分やまわりの人の身を守るためには「知ること」が何よりも大切で、そのうえで実行に移せるように日頃から訓練にも参加したり、常に意識していきたいと思いました。
- ・先人の知恵に学び、自分だけは大丈夫の意識を捨て、防災と減災に取り組むことが大切だと改めて感じました。





## 令和6年度

# 和歌山県ボランティアフォーラムを開催しました

10月29日、和歌山ビッグ愛において和歌山県ボランティアフォーラムを開催しました。今年のテーマは“こども食堂”。近年、こども食堂は食事を提供するだけの場所ではなく、各世代が交流できるコミュニティの場として全国に広がっています。今回、紀美野町のキノコ食堂、和歌山市のNPO法人 健康とコミュニティを支援するなるこみから講演をいただき、誰もが気軽に集まれる地域に密着したこども食堂であることが紹介されました。その後のグループワークでは、こども食堂に対するイメージ、こども食堂で自分にできる役割等について話し合いました。これからこども食堂を始める方やボランティア活動を行っている方、関係機関など多方面から多くの参加をいただきました。



## <ボランティア保険に関する Q&A>

ボランティア活動保険とボランティア行事用保険で、電動工具を使用する場合に対象になる、ならないケースについて



ボランティア活動保険で <b>対象</b> になるもの	ボランティア活動保険で <b>対象外</b> になるもの
<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェーンソーを使用する街路樹剪定活動</li> <li>・草刈機を使用する除草作業</li> <li>・電動ノコギリを使用する森林ボランティア活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェーンソーを使用する森林ボランティア活動</li> <li>・銃器を使用する害獣駆除ボランティア活動</li> </ul>
<p>なお、<b>ボランティア行事用保険</b>では、<b>電動工具を使用する行事は対象外</b>になるため、上記すべてが対象外となります。</p>	

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

和歌山市社会福祉協議会 様、海南市社会福祉協議会 様、有田市社会福祉協議会 様、上富田町社会福祉協議会 様、若者サポートステーションわかやま 様 (順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左のQRコードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお祈いします！！

# そよかせ 1月

ボランティア情報 第340号 (2024.12作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2丁目 1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7階

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

第48回

## 障害児者家族のつながりを 広める文化祭

ボランティア募集

「障害児・者とその家族のつながりを広めたい」「障害児・者のことを広く一般の方々に知ってもらいたい」この2つの思いから始まった文化祭は、今年で48回目を迎えます。支援学校、中学校、高等学校、大学、専門学校、各種団体の方々と共に文化祭を盛り上げていただけるボランティアを大募集。たくさんのご応募をお待ちしております！

【場所】和歌山県立体育館(和歌山市中之島 2238)

【日時】3月1日(土)12:45~16:00 会場設営

3月2日(日) 8:45~10:00 当日準備

10:00~15:00 文化祭

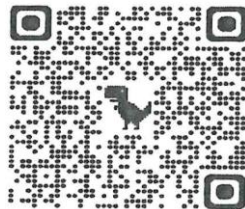
15:00~17:00 会場撤去

\*3月1日:12:45~/3月2日:8:45~

各担当場所の説明を行いますので上記時間までにお越しください

【内容】障がい者の補助、各催し物の協力、会場の設営・撤去等

【申込先】ご参加・ご協力いただける方は、下記申込みフォームから直接お申込みください。



<申込フォーム>

【募集締切】令和7年1月17日(金)

【問合せ先】障害児者家族のつながりを広める文化祭 ボランティア担当  
社会福祉法人 一麦会 六星舎【担当:大畑】  
TEL:073-494-3061

# 2025年度

## 地域コミュニティ支援補助金のご案内

支援金補助制度で地域での活動を頑張る団体・グループを応援します。生協では事業を通して県民(組合員)の暮らしに貢献し、その実現に向けて、地域で主体的・自発的な活動が広がるよう「地域コミュニティ支援補助金制度」を創設しました。安心してくらせる地域社会づくりをめざして、地域コミュニティ支援補助金制度をすすめます。

- 助成金額 1団体、上限10万円
- 応募締切 2025年1月15日 必着
- 対象となる活動
  - ・福祉活動
  - ・子育て支援活動
  - ・食育活動
  - ・環境活動
  - ・その他社会貢献活動
- 対象期間 2025年4月1日～2026年3月31日
- 応募対象 和歌山県内で活動しているボランティアグループや市民団体、NPO法人等(営利、政治、宗教や趣味などの団体は除きます)
- お問合せ先 〒640-8323 和歌山市太田三丁目10番10号  
わかやま市民生活協同組合「地域コミュニティ支援補助金応募」係  
組合員サービスセンター TEL:0570-00-5002



### <ボランティア活動保険に関する Q&A>

Q1 配食・給食ボランティア活動で食事の提供を行い、食中毒が発生した場合、補償の対象になりますか？

A1 調理中、あるいは運搬中といったボランティア活動中に原因があった場合は補償の対象になります。ただし、本人の責任や判断により時間をおいて食べたために起きた事故は食べた人の責任ですので、対象になりません。

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

和歌山県シルバー人材センター連合会 様、友田郵便局 様、  
和歌山市地域包括支援センター川永 様、うぐいすの会 様、  
東武トップツアーズ(株) 様、田辺市社会福祉協議会 様  
(順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、

[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお祈いします!!



# そよかせ 2月

ボランティア情報 第341号 (2025.1 作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会  
和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

## <第9回 傾聴ボランティア公開養成研修 ご案内> 主催 ボランティアグループ アップル

■令和7年3月2日(日)

午後1時半から3時半 ビッグ愛9階(A室)

1部 講師: <sup>もりさき</sup>森崎 <sup>まさよし</sup>雅好 先生

高野山大学教授 密教学科密教実践センター長

演題 「生きていくことと傾聴」

2部 「傾聴ボランティアの現状」 代表 岡 育子

■入場料 無料(どなたでも参加できます)

■定員 40名(事前にお申し込みください。先着順)

～ボランティアグループアップルは～

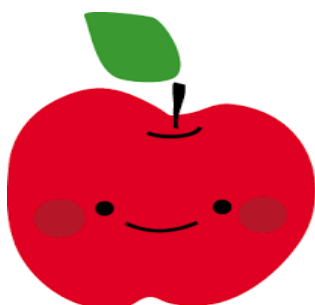
① 高齢者施設で音楽療法を取り入れたレクリエーション

② 高齢者のお話に耳と心を傾けて(傾聴)精神的サポート

を行っています。

また、シカゴテラス(四ヶ郷保育園跡地)では「おしゃべりルーム」を月2回

(第1火曜日、第3土曜日)1時から3時まで開設しています。



申し込み先

後 TEL:090-5894-3806 073-471-6008

前田 TEL:090-5132-4454 073-472-8169

## <能登半島地震義援金のご報告>

令和6年1月1日に発生しました能登半島地震により被害を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。和歌山県社会福祉協議会では、地震発生後から12月26日まで募金箱を設置したところ、義援金は2,298円となりましたことを報告させていただきます。皆さまからの心のこもった義援金は和歌山県共同募金会を通じ石川県にお届けします。ありがとうございました。

寄附者  
№ 000015

領 収 書

社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会 様

(住所: )

¥ 2,298

但 令和6年能登半島地震義援金

令和6年12月26日 上記有難く領収いたしました。

[所得税に係る寄附金控除・住民税に係る寄附金税額控除・法人税法上の全額損金算入]を受けられる場合は、別途確定申告用の領収書が必要です。

社会福祉法人和歌山県共同募金会  
事務局 共

取扱者印

ご協力ありがとうございます。

確定申告用の領収書発行については、県共同募金会または各市町村共同募金委員会までお問い合わせ下さい。

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階 TEL.073-435-5231  
社会福祉法人和歌山県共同募金会

ありがとうございます



## <ボランティア活動保険に関する Q&A>

Q1. 小学校の総合学習の一環で、授業時間や放課後に地域の有志の方々に昔の遊びを教えてください。学校管理下でのボランティア活動は、保険の対象になっていないとありますが、この地域の有志の方々はボランティア活動保険に加入することはできますか？

A1. 加入することができます。学校管理下でのボランティア活動が対象とならないのは、その活動をしている人が**学校の教職員**や**生徒**の場合です。学校外の方が行なうボランティア活動は、たとえ学校管理下であってもボランティア活動保険の対象になります。

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

匿名 様、公明党和歌山第4支部 様、和歌山県パスポートセンター 様（順不同）



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、[waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp](mailto:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp) までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左のQRコードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお祈りします!!

# そよかせ 3月

## ～令和7年度 ボランティア保険のご案内～ (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

### ■ボランティア活動保険

(日本国内における自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動が対象です)

	基本プラン	天災・地震補償プラン
年間保険料	350 円	500 円



### ■ボランティア行事用保険

(地域福祉活動やボランティア活動の一環として日本国内で行われる各種行事が対象です)

A プラン<宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できる行事>

A1	28 円	A2	126 円	A3	248 円
----	------	----	-------	----	-------

B プラン<宿泊を伴う行事>

1泊2日	241 円	3泊4日	300 円	2泊3日	295 円	4泊5日	354 円
------	-------	------	-------	------	-------	------	-------

C プラン<宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できない A1 区分行事>

1日・1名につき	28 円
----------	------



A プラン、C プラン共に最低 20 名分の保険料が必要です。

**使用する様式にご注意ください！！**

★令和7年3月31日までの行事⇒令和6年度の様式、払込票を使用してください。

★令和7年4月1日からの行事⇒令和7年度の様式、払込票を使用してください。

\*両保険とも加入申込人が法人や地方公共団体の場合は、法人印や公印の押印が必ず必要になります。グループや個人の場合は手続きに来た方個人の署名(フルネーム)で結構です。



## ■和歌山防災ボランティア集会■

令和7年2月8日、わかやま市民生活協同組合 E \* KAO ホールにて和歌山防災ボランティア集会を開催しました。「応援者たちの報告～仲間に伝えたいこと～」をテーマに能登半島地震で支援を行った4名にパネリストとして登壇いただき、活動報告や支援を通じたことを熱心に語っていただきました。その後の交流会では、出席者全員でグループワークを行い、「南海トラフへの備えについて」それぞれが災害支援活動において「大切にしていること・大切にしていきたいこと」を意見交換し、参加者同士のつながりを深めました。



### ← ボランティア集会でのひとコマ

被災地・被災者の力になる！という同じ目的を持ち、一緒に活動を続けた仲間たちとの久しぶりの再会に歓声も！！

## <ボランティア行事用保険に関する Q & A>

Q1. 営利企業の社員が行うボランティア行事の取り扱いについて。

A1. 営利企業（株式会社・有限会社等）の社員の勤務時間中に行われる行事や、勤務時間の前後に勤務時間と連続するかたちで行われる行事（企業が実施主体の行事）は、補償の対象外としていますが、企業活動と切り離された、**企業内の有志の方々の自発的な活動によるボランティア行事は、補償の対象となります。**企業内有志の方々の自発的な活動による行事の場合は、グループの代表を加入申込人としてください。（企業名での加入はできません）



収集ボランティアへのご協力ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます

和歌山県シルバー人材センター連合会 様、  
和歌山市社会福祉協議会 様、海南市社会福祉協議会 様  
上富田町社会福祉協議会 様（順不同）



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、

waka-vc@wakayamakenshakyu.or.jp までご連絡ください。

（ただし、PDF ファイルを添付する形になります。）

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお願いします！！